

# 地元商店応援キャンペーン 2021!!

- ◇購入引換券は、令和3年7月1日時点において、能登町に住民登録がある町民を対象に発送しています。
- ◇購入引換券の再発行はできませんので、商品券・飲食券購入まで大切に保管ください。
- ◇購入引換券は期限内にご利用ください。10月1日(金)以降は無効となりますのでご注意ください。

## ■お問合せ先

- 商品券・飲食券事業全般に関すること      ○商品券・飲食券の取扱い店舗に関すること
- ふるさと振興課 ☎ 62-8526      能登町商工会 ☎ 62-0181
- 平日 8時30分～17時15分      平日 8時30分～17時15分

## ■購入場所

能登町商工会、町内郵便局（簡易郵便局を除く）で、平日の9時～17時に販売しています。

※9月の毎週木曜日（2日、9日、16日、30日）は、18時30分まで能登町商工会（3か所）にて販売時間の延長を行います。

| 商 工 会   | 郵 便 局 |       |
|---------|-------|-------|
| 商工会本所   | 能都郵便局 | 柳田郵便局 |
| 商工会内浦支所 | 鶴川郵便局 | 松波郵便局 |
| 商工会柳田支所 | 瑞穂郵便局 | 白丸郵便局 |
|         | 真脇郵便局 | 小木郵便局 |

## ■使用期間

令和3年8月2日(月)～11月30日(火)まで（4か月間）



## ■購入期間

令和3年8月2日(月)～9月30日(木)まで

購入に必要な購入引換券（ハガキ）は、7月上旬に発送しています。購入期間内にご購入ください。

## ■購入数

「購入引換券」1枚につき、商品券・飲食券をそれぞれ2セットまで

## ■販売額および利用額

### ☆商品券

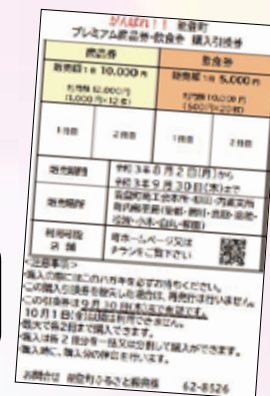
1セット 10,000円  
12,000円分（1,000円×12枚）

2,000円  
お得！

### ☆飲食券

1セット 5,000円  
10,000円分（500円×20枚）

5,000円  
お得！



新型コロナウイルス感染症の経済対策として、町民の家計支援と、利用が大幅に落ち込んでいる町内事業所や店舗での消費の促進による地域経済の回復を目的に、本年度も「能登町プレミアム付商品券・飲食券」を発行します。ぜひご利用ください。

『がんばれ!!能登町プレミアム付商品券・飲食券』販売開始!

## PayPay で能登町を元気に!! 20% 付与キャンペーン

町内店舗の売上げ向上と、非接触のキャッシュレス決済による感染防止を推進するため、町内の対象店で買い物をした方に、支払額の最大20%のポイントを付与するキャンペーンを実施します。

実施期間：令和3年9月1日(木)～9月30日(木)（1か月間）

対象キャッシュレスサービス：PayPay

付与上限：1,000円/1回、10,000円/期間

※ PayPay 残高でのお支払いが対象。ヤフーカード以外のクレジットカードは対象外。

付与される PayPay ボーナスは PayPay/ ワイジェイカード公式ストアでの利用可能。出金・譲渡不可。

### 問合せ先

PayPayの導入を希望する事業者の方

PayPay：☎ 0120-957-640

（無休 10:00～19:00）

URL：https://paypay.jp/store/

その他のお問い合わせ

ふるさと振興課

☎ 62-8526

（平日 8:30～17:15）

### 利用方法



### 利用者向け説明会を開催します

現金を使わないキャッシュレス決済とは何か、決済の手順など、キャッシュレスに興味のある方はぜひご参加ください。

日 時 8月5日(木)、19日(木) 14:00～18:00

場 所 役場 1階 里海ラウンジ

その他 事前申込は不要です。

## 利用できるお店は…

取扱店のステッカーが目印です。

商品券が利用できる店舗および飲食券が利用できる店舗にはそれぞれチラシが掲示してあります。

最新の利用店舗については、ホームページをご覧ください。

### ■利用の際の注意点

- ・おつりは出ませんのでご注意ください。
- ・商品券と飲食券はプレミアム率が違いますので、飲食券は飲食以外には使えません。



# 公共施設マネジメント通信 第2回(全4回)

いっしょに考えよう！



7月号に引き続き、公共施設マネジメントの取り組みについてお知らせします。

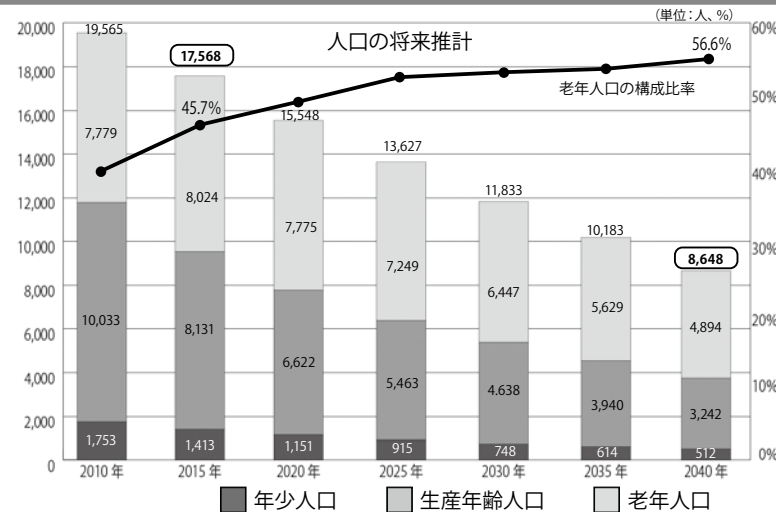
第2回となる今回は、町の人口と財政の見通し、今後の公共施設の保有量と公共施設マネジメントを進めていくための基本的な考え方についてです。

人口減少・少子高齢化が進み、社会情勢が変化するなかで、必要な公共施設の質や量も変わっていきます。将来を見据えた公共施設のあり方について考えていきましょう。

## 1 人口の現状とこれからの見通しは？

町の人口は、減少傾向が続いています。国立社会保障・人口問題研究所の推計（右図）では、約20年後の2040年には2015年比で人口が半減（17,568人→8,648人）すると示されています。

年少人口（0～14歳）、生産年齢人口（15～64歳）の構成比率が減少する一方、老年人口（65歳以上）が45.7%から56.6%（10.9ポイント増）と今後も上昇するなど、将来はさらに少子高齢化が進行する見通しとなっています。



町の人口は、20年後に現在の約半数となる見込み

## 2 財政状況の見通しは？

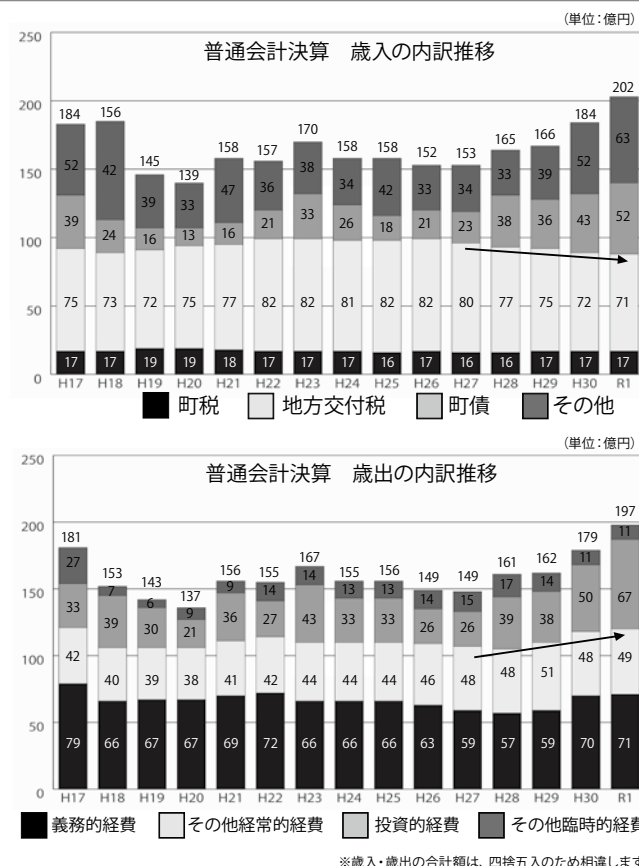
### ○歳入

平成17年度からの歳入の推移をみると、平成30年度から令和元年度にかけて、歳入が増加しています。これは、庁舎建設など大型事業の実施により、町債（いわゆる借金）の発行や、基金繰入金（貯金の取り崩し）などが増加しているためです。町税や地方交付税などの歳入は、平成27年度以降、年々減少しています。

### ○歳出

歳出においては、施設の管理費や維持補修費等にあたる経常的経費のほか、施設の老朽化に伴う更新のための投資的経費が年々増加傾向となっています。

義務的経費：人件費＋扶助費＋公債費で任意に削減できない経費  
 その他経常的経費：現在の行政サービスを維持していくため、経常的に必要となる経費のうち、義務的経費を除くもの  
 投資的経費：道路、橋りょう、公園、公共施設等、社会資本の整備等に要する経費  
 その他臨時的経費：一時的な行政需要に対応して支出される経費及び支出に規則性のない経費



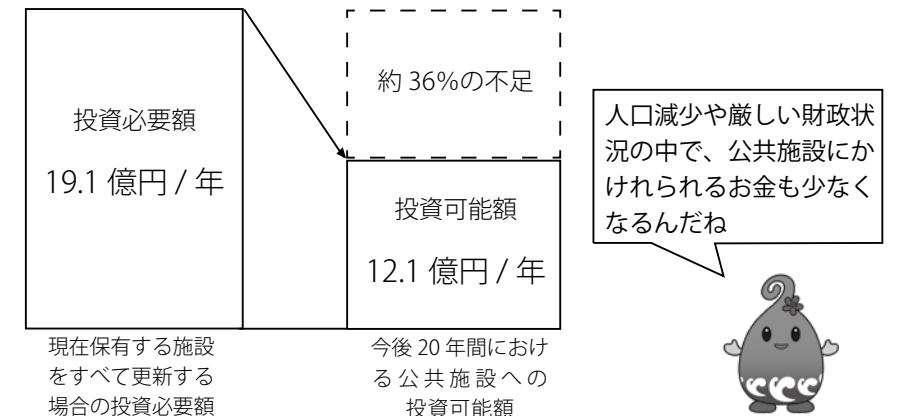
歳入は減る一方、公共施設の維持管理費や更新費用は増える見込み

## 3 公共施設の量はどれくらいが適正なんだろう？

第1回の公共施設マネジメント通信では、現在保有している建築系公共施設のうち、用途廃止・譲渡検討施設を除く施設をすべて更新する場合、年間で平均「19.1億円」かかる試算となることをお知らせしました。

一方、町債の借入実績や返済に充当可能な一般財源の規模等から、今後20年間の公共施設への投資可能額を算定すると、年間平均「12.1億円」となります。

以上より、建築系公共施設の更新費用に対し、投資可能額は今後20年間で36%程度不足する見込みです。

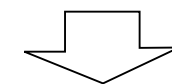


## 20年間で公共施設の更新費用に対する投資可能額は36%不足

用途廃止・譲渡検討施設を除く施設の総延床面積は、149,182㎡です。

町でとりまとめた「公共施設個別施設計画（案）」では、投資可能額を踏まえ、20年後の2040年までに総延床面積を35%削減することとし、以下のとおり削減目標面積を定めました。

公共施設個別施設計画（案）  
 目標対象延床面積※：149,182㎡



35%削減

削減目標面積：52,214㎡

※目標対象延床面積の算定  
 現在保有している施設の延床面積：174,825㎡ (a)  
 用途廃止施設の延床面積：27,716㎡ (b)  
 うち利活用検討施設の延床面積：3,117㎡ (c)  
 譲渡を検討している施設の延床面積：1,044㎡ (d)  
 (a) - (b) - (d) + (c) = 149,182㎡

20年後までに、公共施設の延床面積を約5万㎡削減することが必要

## 4 どのような考え方で進めていくの？

厳しい財政状況の中ですが、単に施設を減らしコストダウンを図るのではなく、20年後の町の姿を想定したうえで、町民の皆さんに必要な行政サービスを提供していくことが大切です。

これまでの公共施設の整備においては、「一機能（サービス）・一施設」の考え方で進めてきましたが、今後は「機能（サービス）」と「施設」を分けて考える必要があります。「〇〇という施設をどうするか」ではなく、その施設で提供されている機能（サービス）に着目し、「〇〇という機能（サービス）をどうするか」という考え方を重視します。

このような考え方で、20年後も必要な行政サービスは何かを検討します。

①「施設」ではなく「機能（サービス）」を重視

② 20年後も必要な機能は何かを検討

次号では・・・施設分類ごとの保有優先度と、その検討手順についてご説明します。

## お知らせ

## 国民年金保険料

## 口座振替の前納で割引

口座振替の前納を利用すると、国民年金保険料が割引されます。便利でお得な納付方法です。

お申し込みの際は、申込期限がありますのでご注意ください。令和3年10月～翌年3月まで（6か月）の前納のお申込みは8月末までとなっています。振替日は11月1日です。

申込み先 口座振替を行う口座のある金融機関または七尾年金事務所

期限 8月31日④必着

必要なもの 納付書または年金手帳・通帳・金融機関届出印

⑦七尾年金事務所

☎0767(53) 6511

## 募集

## 投票立会人募集

能登町選挙管理委員会では、有権者の選挙に対する関心を高めるとともに、親しみのある投票所をめざして、投票立会人を募集しています。

本事業は、通年募集の登録制です。選挙が近づくと登録された方へ再度立会の意向の可否等を確認します。

①投票日の投票立会人

・場所 町内の各投票所

## ニュース

## 町公害対策審議会

## 答申書提出

6月24日、町公害対策審議会は、町に対し、輪島市で建設が計画されている（仮称）輪島市南志見風力発電事業に係る環境影響評価方法書」について環境保全の見地から意見を答申しました。

環境影響評価の方法について、大気質、騒音・超低周波音及び振動、動物・植物及び生態系、景観など11項目の調査実施の追加が答申され、審議会长長を務める市濱等町議会議員が、大森町長に答申書を手渡ししました。

同評価方法書に対しては県から意見を求められており、答申を受け町としての意見を集約し、県へ提出しました。



大森町長に答申書を手渡す市濱会长

・立会日 投票日1日  
・報酬 10,900円  
（規定の所得税を源泉徴収します。）

②期日前投票所の投票立会人

・場所 役場、柳田・内浦総合支所、鶴川公民館、小地域交流センター等  
・期間 告示または公示日の翌日から投票日の前日までの間で希望日（土日・祝日も含む）

※選挙、期日前投票所によって期間が異なります。

・報酬 9,600円

（規定の所得税を源泉徴収します。）

その他、詳細については、町ホームページまたは、事務局までお問い合わせください。

申込み・問合せ先

選挙管理委員会事務局（総務課内）

☎(62) 1000

## 募集

## 自主防災組織リーダー

## 「防災土育成講座」受講生

共助の要となる自主防災組織が有効に機能し、円滑な避難や避難所運営が行われるためには、地域の実情を十分に理解したリーダーの存在が不可欠です。地域から推薦された地元住民を対象に、石川県自主防災組織リーダー（防災士）育成講座が開催されますので、是非、受講ください。

## ニュース

## 長年の地域振興に感謝

## 町会区長会連合会永年在職



永年在職者表彰を受けた皆さん

能登町町会区長会連合会の永年在職者表彰式が6月25日、役場里山ホールで開かれ、長年にわたって町内会長・区長を務めた10人が表彰されました。

宝くじ助成金で  
コミュニティ備品を整備

（一財）自治総合センターが行う「コミュニティ助成事業」の助成を受け、鶴川地区区長会がやぐらステージを整備しました。今後、地域のコミュニティ活動の活性化のために活用されます。

このコミュニティ助成事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることを目的として行われています。



## ニュース

## 「のぎふんぐ」(ニジマス)

## 無投薬養殖技術確立

金沢大学の研究施設「能登海洋水産センター」では、ニジマスの無投薬養殖技術を確立しました。能登町とマスの英名「トラウト」をかけ、「の」とらう」と名付けられたこのニジマスを、町の水産業の振興につなげようと、6月14日、宇出津港で市場調査が行なわれました。

サケマス類は塩分のある水で飼育すると成長が促進することが知られています。通常、ニジマスは孵化から1年半で500g程度の成長を示しますが、「の」とらうとは、九十九湾の海水とセンター内で汲み上げた良質な地下水を混合した飼育水のおかげで、病気にも一切かからず、1年8か月間で700～2000gまで成長しました。

た。センターでは、学生を中心に「の」とらうと」の料理レシピの開発も進めています。

センター長の松原創教授は「わたしたちの仕事は、能登町に適した養殖モデルを開発すること。町の希望者にこの技術が無償提供し、町の産業発展と持続可能な水産業に貢献したい」と話しています。



## お知らせ

「けやきちゃん」とやなぎだ  
ハウス展・手作り品を紹介

障害のある方が利用する就労支援事業所「やなぎだハウス」の職員である沖田耐芽さんの作品と同ハウスを紹介する『けやきちゃん』とやなぎだハウス展」が、8月10日から柳田総合支所で開かれます。

沖田さんによる同ハウスのキャラクター「けやきちゃん」と書道作品、利用者らの手作り品などが展示されます。会場 柳田総合支所エントランスホール  
期間 8月10日④～27日⑤（平日のみ）  
主催 能登就労支援事業所 やなぎだハウス

## ニュース

## 立ち直りを支える地域へ

## 「社会を明るくする運動」

7月1日、役場里山ホールで、第71回社会を明るくする運動総理大臣メッセージ伝達式が行われました。

「社会を明るくする運動」は犯罪や非行防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせて安全・安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。

式では、珠洲能登地区保護司会の政田ますみ副会長が、活動への協力を求めるあいさつをし、大森町長が安全で安心な地域づくりへ向けての決意を述べました。メッセージ伝達後、保護司のみなさんは町内の施設や企業などへ広報活動を行いました。



メッセージを読み上げる保護司の吉田義法さん

旧小間生地区生活改善センター（地区集会所）を入札で売却します

旧小間生地区生活改善センターは地区の集会所として使用していましたが、その用途が廃止となりましたので、お売りしたいと考えています。ぜひご検討をお願いします。

購入を希望する方は、入札説明書の交付を受けて必要書類を提出ください。

☎企画財政課 ☎ 62-8535

物件および最低売却価格

| 物件名 | 区分 | 物件所在地        | 地目・構造    | 面積      | 予定価格<br>(最低売却価格) |
|-----|----|--------------|----------|---------|------------------|
| 小間生 | 土地 | 小間生夕部 11 番 1 | 宅地       | 365.00㎡ | 1,010,000 円      |
|     | 建物 |              | 木造 2 階建て | 203.19㎡ | 1,090,000 円      |

入札および開札

日時 令和 3 年 8 月 31 日㊿ 13:30 場所 役場 3 階 302 会議室

入札説明書の交付

8 月 2 日㊿～ 25 日㊿ 9:00 ～ 17:00（土日祝を除く）

入札説明書は企画財政課で直接受け取るほか、町ホームページからもダウンロードできます。

入札結果

6月15日～7月14日

契約金額500 万円以上の入札結果です。

全入札結果は町ホームページに掲載しています。

☎企画財政課

☎62-8535

| 件 名                                                    | 場 所  | 担当課   | 契約額          | 落札者          |
|--------------------------------------------------------|------|-------|--------------|--------------|
| 令和 3 年度 能登町老人福祉センター「山せみ荘」解体工事                          | 黒川   | 健康福祉課 | 27,500,000 円 | 柳田建設(株)      |
| 令和 3 年度 生活基盤施設耐震化等交付金水道施設等耐震化事業 配水管布設替工事（その 1 宇出津）     | 宇出津新 | 建設水道課 | 11,770,000 円 | (株)三宅配管      |
| 令和 3 年度 社会資本整備総合交付金事業町道 1 級宇出津藤波 2 号線 道路改良工事（舗装工 その 1） | 藤波   | 建設水道課 | 5,500,000 円  | 丸建道路(株)      |
| 令和 3 年度 社会資本整備総合交付金事業町道 1 級宇出津藤波 2 号線 道路改良工事（舗装工 その 2） | 藤波   | 建設水道課 | 5,236,000 円  | (株)ソテック      |
| 令和 3 年度 道路メンテナンス事業 道路橋定期点検業務                           | 管内   | 建設水道課 | 18,150,000 円 | 大洋コンサルタント(株) |
| 令和 3 年度 俎倉地区営農飲雑用水施設 機械設備更新工事                          | 俎倉   | 農林水産課 | 11,455,840 円 | (株)柿本商会      |
| 令和 3 年度 社会資本整備総合交付金事業町道姫 5 号線 災害防除工事 その 1              | 姫    | 建設水道課 | 6,402,000 円  | (株)鼎建設       |
| 令和 3 年度 社会資本整備総合交付金事業町道 2 級黒川 1 号線 消雪施設改修工事            | 黒川   | 建設水道課 | 9,900,000 円  | 寺西建設(株)      |
| 令和 3 年度 地方創生道整備推進交付金事業町道 2 級当目 1 号線 道路改良工事             | 大箱   | 建設水道課 | 5,038,000 円  | (株)エコシビル     |
| 令和 3 年度 地方創生道整備推進交付金事業町道 1 級九里川尻越坂 1 号線 道路改良工事         | 新保   | 建設水道課 | 10,560,000 円 | (株)西中建設      |
| 令和 3 年度 地方創生道整備推進交付金事業町道 1 級九里川尻越坂 1 号線 道路改良工事（舗装工）    | 新保   | 建設水道課 | 9,130,000 円  | (株)ソテック      |
| 令和 3 年度 道路メンテナンス事業 町道 1 級藤波宇出津 2 号線 宇出津第 1 隧道照明改修工事    | 宇出津  | 建設水道課 | 28,655,000 円 | (株)浅倉電気商会    |
| 令和 3 年度 生活基盤施設耐震化等交付金水道施設等耐震化事業 配水管布設替工事（その 2 宇出津）     | 宇出津新 | 建設水道課 | 16,797,000 円 | (有)水上設備      |

ニュース

「今こそできる！  
スポーツで笑顔の花を満開に」

令和 3 年度石川県中学校体育大会スローガンに、柳田中学校 3 年 田尻菜々さんの作品が最優秀作品に選ばれました。7 月 7 日、柳田中学校体育館で表彰式が行われ、県中学校体育連盟会長の佐々木伸治さんから表彰状を受け取りました。

県内 3 9 0 1 点の応募の中から選ばれた田尻さんは「スポーツをしている人も見ている人にも笑顔になってほしいという気持ちを込めました」と作品への思いを話しました。

このスローガンは、大会のパンフレットやホームページなどで活用されました。



賞状を手にする田尻菜々さん

ニュース

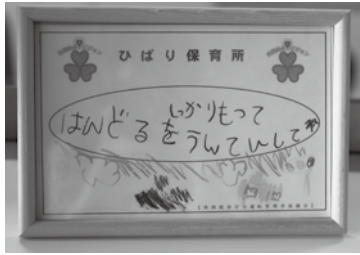
夏の交通安全県民運動実施



町交通安全協会、能登レイドライバーズクラブ能都支部会員ら約 20 名は、7 月 15 日、ショッピングタウンアルプにて「チェック・ストップ横断歩道 in のと」と題し、買い物客らに交通安全を呼びかけました。夏の交通安全県民運動に合わせ、会員らは「歩行者優先、横断歩道では、止まってね」と声掛けし、チラシや交通安全グッズを配布しました。

また、8 日には、県警の「いしかわ交通安全 i ビジョン」の取組みの一環として作成された、保育園児らによる「交通安全全メッセージカード」が安全運転管理者選任事業所に届けられました。

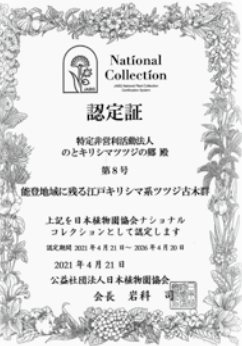
交通安全の願いが込められたメッセージカード



のとキリシマツツジ「ナショナルコレクション」認定

能登半島に分布し、町の花でもある「のとキリシマツツジ」が、日本植物園協会の「ナショナルコレクション」に認定されました。同協会から、認定証と認定プレートが届いたことから、7 月 6 日、N P O 法人「のとキリシマツツジの郷」の大路篤夫理事長らが役場を訪れ、大森町長に認定の報告を行いました。

認定を受けたのは「能登地域に残る江戸キリシマ系ツツジ古木群」。国内で栽培される貴重な植物を守り後世に伝えるために始まった「ナショナルコレクション」は、育成環境や利用方法、歴史的背景など一定のテーマを持った品種が対象で、全国で 8 件目、県内では初の認定です。



現在、能登半島にはのとキリシマツツジの古木が 550 株以上残っています。大路理事長や同席した鍛冶武司理事、政田成利事務局長は「これまでの取り組みが実を結んだ。古木を守るとは文化を守ることにつながる。古木調査・維持とともに、苗の育成にも努めていきたい」と喜びと今後の抱負を語りました。

大森町長は「コロナ禍によって多くの活動が停滞する中、町は元より、能登全体に元気を与える」と祝福しました。



認定を報告する大路理事長、政田事務局長、鍛冶理事（左 2 人目から順に）

## 能登高生 まちおこしへ考案 マンホールで町の魅力をPR

能登高生が町の活性化をテーマに考案した「マンホールでまちおこし」のデザイン案が固まり、6月30日、考案した同校3年生の達光咲さんと立岩らんさんの2人が大森町長に報告を行いました。

デザイン案は、町の特産品や名所を描いた3種類。QRコードで能登高 Web サイトや町観光 Web サイトに接続できます。町がデザインマンホールを設置するのは初めてとなり、秋頃の完成を予定しています。



マンホールのデザインを紹介する達さん（左）と立岩さん（右）

## 柳田総合支所で個展 干場達雄さん 風景や静物描く油絵展示

元高校教諭である干場達雄さん（小間生）の絵画展は7月1日から30日まで、柳田総合支所で開かれ、身近な静物や風景を描いた油絵13点が並びました。

曾々木海岸にあるウインチを描き、今春の現代美術展で入選した60号の「いまだ朽ちず」をはじめ、春の日差しの中で会話する老婦人を捉えた作品や垂水の滝などの風景画を展示。来場者は、干場さんから説明を受け作品の世界に浸っていました。



来場者に作品を説明する干場さん（左）

「パチリ！」ハンドルやレバーを握って1人ずつ記念撮影



## 能都町建設業協会が企画 大きいね!建設機械乗車体験

6月30日、しらすぎ保育所の園児らが建設現場で働く車の乗車体験をしました。間近で見るパワーショベルやホイロローダーなどの迫力ある動きに歓声が上がり、園児らは、順番に運転席に座ったり、シャベル部分に収まって記念撮影するなど楽しみました。

この事業は、能都町建設業協会が園児らに建設業に親しんでもらおうと初めて企画したもので、ひばり・鶴川保育所でも行われました。

地域おこし協力隊の委嘱状を手にする高橋さん



## 地域おこし協力隊委嘱状交付式 生徒を第一に地域の魅力伝える

7月1日、役場で東京都東村山市出身の高橋希実さんが地域おこし協力隊の委嘱状を受け取りました。

高橋さんは、3月に東京外国語大学を卒業。在学中は家庭教師や塾講師として教育に携わり、公営塾に興味を持ったことから能登高校魅力化プロジェクトに応募しました。まちなか鳳雛塾では、英語や世界史のほか、地域学も担当します。大森町長は「外からの視線を生かして取り組んでほしい」と激励しました。

## 宇出津・八坂神社「鎮疫祭」 コロナに打ち勝て 来年こそは「あばれ祭」の開催を

県無形民俗文化財に指定されている宇出津の「あばれ祭」。今年も新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年に引き続き、キリコ運行と神輿巡行は中止となりましたが、7月4日、八坂神社で神事としての例祭と鎮疫祭が執り行われました。

鎮疫祭では、酒垂神社の加藤宮司による「湯花神事」が行われ、大釜に炊かれた湯に浸した笹の葉で参拝者や宇出津地区全体の邪気（はら）が祓（はら）われました。

神事後、彌栄太鼓保存会による奉納太鼓が披露され、祈（き）禱（とう）されたお札が配布されました。集まった参拝者らは、新型コロナの終息（きりぎり）と来年の祭礼開催に祈りを込めました。



また、例年、大松明が並びキリコが乱舞する「いやさか広場」には、厄年会が奉納した松明1基と、神輿やキリコが並べられ、神事が営まれました。夜には、松明に火がともされ、地元若手有志でつくる能登活勢会による花火も打上げられました。



笹の葉でお祓いを受ける参拝者ら

## 柳田小学校3年生 社会科見学 役場の仕事を学んだよ

6月30日、柳田小学校の3年生16人が、社会科見学の一環で柳田総合支所を訪れました。

児童らは2班に分かれ、役場職員から役場や支所の仕事や役割などについて質問し、町が取組む業務について学びました。隣接する情報センターでは、「のっとらいん」などを制作しているCATV放送室を訪れ、実際にアナウンス席で原稿を読むなど有線テレビの仕事を体験しました。



メモを取りながら熱心に説明を聞く児童ら

東京オリンピックの聖火トーチに興味津々の児童ら



## 聖火ランナー橋本さん 宇出津小学校へ 夢や目標を持ち続けよう

東京オリンピックの聖火ランナーとして、トーチキスリレーに参加した橋本朗さん（宇出津）が、6月21日、宇出津小学校の全校生徒にトーチを披露しました。

トーチを手に、ユニフォーム姿で登場した橋本さんは、「体も心も健康に過ごすため、しっかり体を動かしてほしい」と語りかけました。その後、6年生がトーチを使い、校庭でリレーを行いました。児童らは初めて手にする本物のトーチの重さを実感していました。



### 三重の滝とその森

滝の落差は、上の滝で4m、中の滝は10m、下の滝で20m、下の滝の滝つぼは直径約50m、水深30mといわれる。昭和38年11月に柳田村指定文化財（天然記念物）となった。

えられていることから、水神をケガレたものによつてわざと怒らせ、雨を降らせようとしたという説もあります。

北河内の中央を流れる白滝川中ほどには、三段構えの滝があります。この滝の中央部には竜宮に通ずる穴があるといわれ、出産・死者などのケガレたもの流すと災害が起こると伝えられています。また、日照りが続いたときには、鉈や鎌などを滝つぼに投げ入れると雨が降るとの伝承もあります。

### ■三重の滝の伝説

三重県教育委員会事務局  
☎(62) 8537

## のとちよう 歴史と文化のトビラ

その式拾八

## 続☆星のささやき ペルセウス座流星群

今年もペルセウス座流星群のシーズンがやってきました。今年は例年よりもたくさんの流れ星が見られるかもしれません。

ペルセウス座流星群の流れ星が見られる時期は7月下旬頃から8月下旬頃です。ピークは8月12日深夜から8月13日の明け方頃になりそうです。

今年は8月12日の夜9時過ぎには月が沈むので、一晩中月明かりの影響なく観察ができるチャンスです。町明かりの少ないところでは1時間に多くて30～40個ほどの流れ星が見られるかもしれません。

たくさんの流れ星を見るコツはできるだけ空の広い範囲を見渡すことです。放射点のあるペルセウス座は北東の空にのぼってきますが、流れ星はどの方角にも流れます。私たちの目は暗闇に慣れるまでに少し時間がかかるので、10分くらいはじっと流れ星を待ってみてください。

ペルセウス座流星群は明るい流れ星が多いのでご自宅からでも見られます。晴れた夜、願い事を考えながらゆっくりと星空を眺めて過ごす時間もすてきですね。

関星の観察館「満天星」  
☎ 76-0101



宇宙の人気も  
まんてん! 飯面



2019年8月12日  
ペルセウス座流星群観察会の様子

## のと里山空港

令和3年7月7日で「のと里山空港」は18周年を迎えました。

8月7日・8日は「のと里山空港」へ！  
開港18周年記念イベントを開催します。

日時 8月7日(土)、8日(日)・祝  
イベント企画

- ・パイロットとジャンケンポン
- ・ステージイベント（キッズダンス、太鼓）
- ・のっぴーグラスづくり【無料】
- ・オリジナル缶バッジづくり【無料】
- ・空港特殊自動車展示・除雪車展示 など



### ■のと里山空港ロビーコンサート

『Ki-mama Saxophone Ensemble』によるミニコンサート

日時 8月22日(日) 時間 14:00～  
場所 のと里山空港 2階ロビー 協力 輪島市

※イベントの詳細や開催状況は、ホームページで  
ご確認ください。

<https://www.noto-airport.jp/info/index>

のと里山空港賑わい創出実行委員会  
☎ 0768-26-2303



## うみとさかなの科学館

### ■今月の教室

缶バッジ工作  
オリジナル缶バッジを作ろう！



海藻しおり工作  
好きな海藻をしおりにしよう！



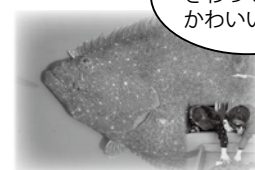
### ■夏休み企画展

「ヒラメにふれてみよう！」

期間 8月18日(土)～  
8月29日(日)  
※23日(日)は休館日  
時間 9:30～15:30

◆マスク着用など新型コロナ感染対策にご協力をお願いします。

やさしく  
さわってみよう  
かわいいよ！



申込先・詳しくは  
うみとさかなの科学館  
☎ 62-4655



## のと海洋ふれあいセンター

### ■海辺のウォークガイド

磯観察で生き物をさがそう！

四季折々に様子が変わる磯で見られる生物を箱メガネで観察します。



期間 9月18日(土)、19日(日)、  
20日(月)・祝、23日(木)・祝、25日(土)、26日(日)  
対象 家族または5人程度のグループ（要事前申込）  
※5歳以下のお子様の参加はお勧めできません

定員 1組（1日2組）  
場所 のと海洋ふれあいセンター  
時間 ① 10:30～12:00 ② 13:30～15:00

費用 無料 ※高校生以上210円  
※参加するときは、動きやすい服装、着替え、タオル、  
長靴などの持参・着用をお願いします。

◆マスク着用など新型コロナ感染対策にご協力をお願いします。

申込先・詳しくは  
のと海洋ふれあいセンター  
☎ 74-1919、FAX 74-1920  
E-mail: nmci@notomarine.jp



今月の **遊能登** EnjoyNoto  
は、輪島市&珠洲市です。

○輪島市

### 「禅の里 大花火」

1万5千発以上の花火が打ち上げられます。打ち上げ場所から会場までの距離が近いので迫力のある花火を楽しめます。

日時 8月13日(金) 20:00  
会場 門前グラウンドゴルフ場

関 禅の里づくり推進協議会  
☎ 0768-42-1111



○珠洲市

### 「夏の珠洲まるかじりキャンペーン 天然岩牡蠣」開催中！

夏が旬である珠洲の天然岩牡蠣を市内13施設で味わえます。身も大ぶり、濃厚な旨味をご堪能ください。詳細は「能登すずなり」のホームページをご覧ください。



### 期間

8月20日(金)まで  
関 NPO法人 能登すずなり  
☎ 82-4688

## 能登町過疎地域持続的発展計画（案）パブリックコメント（町民意見）を募集します

町では、今後5年間（令和3年度～7年度）の過疎地域持続的発展の指針となる新しい計画の策定を進めています。このほど、計画（案）を取りまとめたので、この計画を広く公開し皆様からのご意見を下記要領で募集します。

### 提出方法

住所、氏名を明記のうえ、次のいずれかの方法で提出してください。（様式は任意）

（1）電子メールの場合

メールアドレス：kikakuzaisei@town.noto.lg.jp

（2）郵送の場合

〒927-0492 能登町字宇出津ト字 50 番地 1

能登町企画財政課 企画係 あて

（3）直接持参

企画財政課（役場3階）

提出期限  
8月18日(水)まで

### 計画（案）の閲覧方法

町ホームページのほか、企画財政課・総合支所の窓口で閲覧できます。

### その他

お寄せいただいたご意見は、担当課で整理・集約したうえで、町の考え方とともに公表する予定です。このため、個々のご意見に対して個別に回答はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

☎企画財政課 ☎ 62-8535

## 能登町農地利用最適化推進委員を募集します

令和2年7月27日付けで、能登町農地利用最適化推進委員23人が委嘱されましたが、現在1人の欠員が生じています。

町農地利用最適化推進委員の選任に関する要綱に基づき、欠員補充の募集を行います。

### 応募方法

自薦、または他薦とします。募集要項および申込書は、農業委員会窓口で交付するほか、町ホームページに掲載しています。

**応募受付期間** 8月24日(金)まで（郵送の場合は必着）

**公表** 応募の状況は、法律に基づき、募集期間の終了時に、町ホームページで公表します。

**応募申込書および推薦書の提出・問合せ先**

町農業委員会事務局（役場2階） ☎ 62-8525

### 農地利用最適化推進委員

**応募資格** 農地利用の最適化推進に熱意と識見を有する者で、担当地区内において、農業委員と連携し、担い手への農地の利用集積や遊休農地の発生防止・解消等の活動ができる者

**担当地区** 第1区（姫、真脇、羽生、大沢、小浦、羽根）

**募集人員** 1人

**任期** 農業委員会から委嘱された日（9月下旬予定）から令和5年7月19日まで  
**報酬** 月額8,000円に活動実績に応じた能率給を加えた額

## 能登町消防団員募集 皆さんの力が必要です!!

### 【入団資格】

能登町内に居住、又は勤務する者

年齢 18歳以上の者

志操堅固で身体強健な者

### 【主な活動内容】

火災現場での消火活動をはじめ、災害現場での救出、救助活動、住民の安否確認、避難誘導など様々な場面で活躍します。

（平常時）

各種災害に備え、様々な訓練を実施し、日頃からポンプ車や資機材の点検をしています。また、火災予防啓発に係る広報活動なども行っています。

### 【消防団員の身分】

消防団員は、非常勤の特別地方公務員です。

消防団とは、日頃各々の職業に専念しながら、火災をはじめとする災害時に出動する地区住民で構成された消防機関です。自分たちの地域は自分たちで守りましょう！

あなたの力を貸してください。女性団員も募集中！



### 【消防団員の処遇】

**年報酬** 年1回 36,500円/年

**出場手当** 災害時の出動 5,000円/回のほか、種別により1,500円～2,500円/回を支給。

※年報酬、出場手当は条例で定められています。

**公務災害補償** 活動中の負傷した場合の補償制度有り。

**被服の貸与** 制服、活動服、長靴などの貸与。

**退職報奨金** 5年以上活動で退団時に退職金が支給。

**表彰制度** 功労、功績があった場合に表彰。

**免許取得助成** ポンプ車を運転するために、A T限定解除、準中型限定解除や中型免許の取得の助成。

※免許取得後、5年以上の活動が条件

**消防団応援の店** 町内をはじめ全国の消防団応援の店で様々なサービスが受けられます。

## 柳田小学校開校20年 記念講演会

今年開校20年目を迎える柳田小学校で、記念講演会が開かれました。

柳田小学校は2002年に旧柳田村の当目・中斉・北河内・黒川・上町・合鹿・小間生・柳田の8校が統合されて新設されました。（北河内小学校は前年3月閉校）7月15日に開催された講演会では、生徒玄関のステンドグラス絵画「誕生の里」の制作者である西又浩二さんが『誕生の里に込めた思い』と題して講演しました。旧柳田小学校の卒業生でもある西又さんが、依頼を受けモチーフに選んだのは、自分が生まれた柳田の風景です。統合される8校に合わせ8枚のガラスで作られたステンドグラスには柳田村の花「ササユリ」やブルーベリー、ヤマセミなどが配置されています。



登校した児童を真っ先に迎えてくれるステンドグラス

3月まで能都中学校長を務め、画家としても活躍している西又さんですが「小学生的頃は図工が嫌いだった」と話し、

「失敗を重ねても、うまくいくことを楽しく想像してほしい」と全校児童に語りかけました。講演会には、長女の西又菜摘さんも招かれ、クラリネット演奏を披露したほか、演奏に合わせ児童全員で校歌を斉唱しました。また、12日には同校の校歌を作詞した村中将起さんが『校歌に込めた思い』と題して講演しました。小学校が開校される際に歌詞が公募され、当時、新聞記者として能都・柳田地区に勤務していた村中さんが恩返し思いから応募、採用されたものです。講演では「生まれ育ったふるさとを愛し、優しさを大切にして学校で多くのことを学んでほしい」と話しました。



クラリネットとピアノの伴奏に合わせ校歌を歌う児童ら

## ヒラメの稚魚を放流しました

7月5日、鵜川小学校4年生12人が、「みおろしの浜」でヒラメの稚魚の放流を行いました。

この日放流した稚魚100匹のうち、50匹は、児童らが校内で2週間、餌やりなどの世話をして飼育しました。

児童らは、稚魚の入ったバケツを大事そうに持ち「元気でね」「がんばれ」と声をかけながら、ゆっくり傾けて海に放流しました。

県漁協小木支所でも、7月8日、小木こども園の園児7人が、体長10cmほどに育ったヒラメの稚魚5,000匹を放流しました。

園児らは漁協の荷さばき所に設置されたスロープから稚魚の入ったバケツを傾け、「大きくなってね」と声をかけながら優しく放流しました。

ヒラメ稚魚の放流は、水産資源を守り、つくり育てる漁業への関心と理解を深めてもらうため、県水産総合センターや県漁協が毎年実施しています。



鵜川小学校

小木こども園

